



麻生っ子

行方市立麻生小学校
学校だより第6号
2024年10月1日

教育目標 「夢をはぐくみ 未来に生きる力の育成」

目指す児童像 ○ 自ら学び考える子 ○ 認め合い協力し合える子 ○ 命を大切にできる子

10月

残暑の残る9月でしたが、10月に近づくにつれ、麻生小学校の校庭にも、秋らしいさわやかな風が吹くようになりました。10月は修学旅行や運動会などの行事が予定されています。自分たちで計画を立てたり、準備や練習を協力して行ったりすることを通して、子供たちが様々なことを学び、大きく成長していく機会にしたいと思います。

6年生 遠隔授業

本年度も麻生小学校は、茨城県の遠隔教育実証研究事業の実践校となっています。6年生を対象に、10月から総合的な学習の時間において、静岡大学の先生に直接ご指導いただく時間を設定します。

9月には北海道の小学校と遠隔授業を行いました。これは、東急不動産の再生可能エネルギー事業「リエネ」(地域間連携型教育イベント)の一環で実施したものです。行方市にある太陽光発電所を見学して学んだことや、環境問題、再生可能エネルギーについて考えたこと、行方市の魅力についてまとめたことを、北海道の小学生に伝えました。

東急不動産の講師の方々の御協力で、対照的な資源・立地特性を持つエリアとの相互学習が可能となり、再生エネルギーや互いの市の特性についての理解が深まりました。



3年生:算数の習熟度別学習の授業公開



本校では、算数の単元や学習内容によって、習熟度別学習やチームティーチング、少人数指導等を実施しています。9月には3年生が算数の習熟度別学習の公開授業を行いました。

5年生:社会科校外学習



東日本製鉄へ校外学習に行きました。製鉄所の中や施設の様子を見学し、製鉄に関する説明聞いて、様々な発見と学びがあったようです。

1年生:ALTの先生と英語の学習



色を表す表現を楽しく学び、元気いっぱい答えていました。

4年生:福祉体験教室



社会福祉協議会の方を講師にお招きし、福祉体験を実施しました。

2年生:国語の学習



友達と協力し合って、課題解決に取り組んでいます。